

新型コロナウイルス感染症の発生について（1.23-1 第1報）

令和5年1月22日（日）、当施設の利用者様2名に新型コロナウイルスの陽性が確認されましたのでご報告します。

当該利用者様2名は、1月22日（日）から発熱の症状がみられたため同日検体を採取、抗原検査により陽性が判明いたしました。

これに伴いまして、当該利用者様2名及び同一空間で一定時間の接触があったと思われる方（利用者様、職員）全員に対し、施設において1月23日にPCR検査を実施いたします。

当該利用者様と同一病棟に入所中の方との予約面会、短期入所の受け入れにつきましては、当面の間中止とさせていただくことといたしましたので、何卒ご理解の程をお願いいたします。

また、施設内の感染状況を見極めるため、1月23日に実施するPCR検査の結果が判明するまでの間、他の病棟につきましても、予約面会、短期入所の受入を中止させていただくことといたしました。ご利用予定の方には大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願いする次第でございます。

なお、今後、施設内での感染拡大が確認された場合には、面会や短期入所利用などにおける制限の拡大を、改めてお願いする場合がありますので予めご了承ください。

状況などに関しましては、順次ホームページに關係記事を掲載してまいります。皆様方にはご心配をおかけしますが、引き続き感染拡大防止に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

令和5年1月23日

名古屋市重症心身障害児者施設 ティンクルなごや

院長 山下 伸子